

提供日 2014/09/18
タイトル デング熱の国内感染症例について（県内2例目）
担当 健康福祉部 医療健康局疾病対策課
連絡先 感染症対策班
TEL 054-221-2986



1 概要

平成26年9月16日、熱海保健所管内の医療機関からデング熱を疑う患者が受診した旨の連絡があり、提供された患者血液を県環境衛生科学研究所で検査したところ、デング熱に感染していることが確認されましたのでお知らせします。

患者は熱海保健所管内在住、最近の海外渡航歴はありませんが、9月上旬に東京都内を訪問しています。現在、感染経路について調査中であり、その推定のため、今後、ウイルスの詳細な遺伝子解析を国立感染症研究所で実施する予定です。

また、患者は9月10日に発症し、その当日と前日に、熱海保健所管内の勤務先にて、蚊に刺された可能性があることから、患者勤務先において、準備が整い次第、勤務場所の蚊の駆除を行うとともに、虫除けの設置など、蚊に刺されないための対策を実施する予定です。

2 感染者について

(1) 年代、性別等

20歳代 男性 熱海保健所管内在住

(2) 症状等

平成26年9月10日に勤務所で発熱、頭痛等の症状を呈し、11日～15日までの間、自宅にて療養、16日に熱海保健所管内の医療機関を受診、現在、自宅療養中だが、解熱しており、快方に向かっている

3 静岡県におけるこれまでのデング熱国内感染症例

症例番号	年代性別	居住地	届出医療機関所在地	発症日	推定感染場所	公表日
1	50歳代男性	富士保健所管内	富士保健所管内	9月5日	代々木公園	9月8日
2	20歳代男性	熱海保健所管内	熱海保健所管内	9月10日	調査中	9月18日(本事例)

4 県民の皆様へ

- 海外渡航歴のないデング熱の患者が多数発生していますが、その多くは都内での蚊による感染と推定され、これまで静岡県内で蚊に刺されたことによる感染は確認されていません。
- 現在のところワクチンはなく、忌避剤を使用することや蚊を駆除することに加え、長袖・長ズボンを着用するなど、蚊に刺されないようにすることが大切です。特に、海外の流行地域（主に熱帯・亜熱帯地域）に渡航される方はお気を付けください。
- 海外の流行地域や、感染が確認されている場所等で蚊に刺されて高熱等の症状が出た場合には、お早めに医療機関等を受診してください。